No.	031 -	- 10	002 事	事務事業名 -		学校	給食事業		紐	事務	事業名		学校流	給食に関	引する事務		公的関与 1	
	課名	学校給食セン		ター 係	名 学校	名 学校給食		電話番	番号 0		89-966-6322		メール	アドレス	kyusyok	u@city	.toon.ehime.jp	
	事業区分	経常的		事務事業	事業運営	事業運営方法		実	施計	画	該当	事業	期間	年度	~	年度		
	総合計画	政策	長目標 第4章	む 心豊かに学びる	1 学校教	教育の充実				主要加	施策 (7)	学校給食の	の充実	と食育の推進				
ロータ	事業の対象	象 幼・	小・中の	園児・児童・	生徒	三徒				処法令 学校給食法・東温市学校給食センター設置条例					条例			
	事業の目的	勺 最	終的 付け		いての正しい知識や食習慣を身に 全な成長を促す、重要な意義と役割				今:	年度	子どもたちが食についての正しい知識や食習慣を身に付けるための献立や、食育の指導を行ないます。							
		1	① 給食の安全管理								4 給食物資納品•検収							
	活動内容	2	文 献立作成															
		3	③ 給食物資発注 指標名 計算式又は指標設定理由							位 平成 27 年度 平成 28 年度 平成 29 年度 最終目標								
		学长	指標を含むない	票名 ける地場産物					単位			年度				年度	最終目標	
		の使		週間統計数	センター使用総食材数分のセンター使用愛媛県産食材数数×1				%	目標				60	60		60	
	成果指標	値)	給食にお	ける地場産物	00 センター	使用約	総食材数分		実績	64 30			63 30					
	以木田宗	の使		週間統計数	ター使用	ター使用東温市			%	目標 実績	27			35				
		値)			0	0				目標	21			33				
										実績								
	予算費目	会	計					費目名		入小菜		教育			費			
O O	7 97 24 1		СН	平成 27		- 質	平成		度決	道	平成	29		 度予算	備	<u> </u>	<u></u>	
		国•	県支出金	1790 27		千円	1 750	20		千円			1 /2	0 千円		•	.,	
		-			0 千円			0 千円					0 千円	-				
	直接事業費	∮ ├──	他特定財源		0 千円			0 千円					0 千円	-				
			-般財源					8,981 千円					4					
			計(A)		58,247 千円			58,981 千I										
		_	員工数・経費	1.050 人	1		1.050		-	千円		人		700 十 313 千円	_			
	人件費(B) —	哉員工数・経費		-		0.943		-	千円		人	-	361 千円	-			
	全体事業			0.010	66,383	-				千円		/\	-	940 千円	-			
	一次評価		だ給食センタ	一係 一係 評価点		必要		有効性	4		戊度 3	効率			'I 後の方向性		現状維持	
	項目			評	価 コ		目 (の 説		明	(一次評	価者	のコ	メント)				
$OFHOK \cdot 4O$	必要性 児ョ	童・生徒の心身の健全な発育のために必要な事業です。																
	有効性 栄養	養面は	を面はもちろん、食育の面でも給食の果たす役割は非常に大きいと考えます。															
			房産食材使用のための組織作りを行っています。今年度は目標率に達してはいませんが、野菜以外にも東温市産の「小麦粉・こんにゃく・ごなどの食材を使用しています。															
		率性だり	性だけを追求していく事業ではありませんが、コスト削減の余地については、考えていかなければならないと思います。															
T I O			E産食材の使用を促進し、さくら市場給食部会を通して地産地消に努めていますが、これ以上の増加は難しいと思われます。															
N		1回行っている給食部会では、野菜の計画的な作付け等をお願いしています。また、東温市産の米粉を使った米粉パンや特産品の裸麦やいごなどの給食利用を行っていきます。																
	二次評価者	学校	給食センター	· _{所長} 総 合 評価点	A	必要	吳性 4	有効性	4	達原	戊度 3	効率	室性	4 今征	後の方向性		現状維持	
	二次評値 の指摘電		今後も地域	楊産給食の推	進を図り、安	心で	安全な給負	食の提供と	、継	売した	食育の指	導が必	必要で	す。				

031 公的関与 No. 1003 事務事業名 学校給食センター施設管理業務 細事務事業名 委託・点検・支払い事務 課 名 学校給食センター 学校給食センター係 電話番号 089-966-6322 メールアドレス kyusyoku@city.toon.ehime.jp 非該当 事業期間 事業区分 施設の維持管理 事業運営方法 実施計画 直営 年度 ~ 年度 総合計画 |政策目標|第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち |政策項目|1 学校教育の充実 主要施策 (7) 学校給食の充実と食育の推進 学校給食センターの施設 根拠法令学校給食法・東温市学校給食センター設置条例 事業の対象 給食センターを安全・快適に運用できるよう維持管理に努め 給食センターを安全・快適に運用できるよう維持管理に 今年度 事業の目的 | 最終的 努めます。 施設管理、消耗品管理、備品管理、清掃業務、保守点検等 **4** を行います。 P 活動内容 **(5)** 2 3 指標名 計算式又は指標設定理由 単位 最終目標 平成 27 年度 平成 28 年度 平成 29 年度 目標 業務の性質上、指標設定になじ まない。 実績 成果指標 目標 実績 目標 実績 予算費目 会計 一般会計 費目名 教育 費 平成 27 年度決算 平成 28 年度決算 平成 29 年度予算 備 考 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 16,753 千円 17,366 千円 17,187 千円 計(A) 16,753 千円 17,366 千円 17,187 千円 正職員工数・経費 0.752 4,529 千円 0.752 4,485 千円 0.752 4,521 千円 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.030 人 0.030 0.030 58 千円 58 千円 59 千円 全体事業費(A+B) 21,339 千円 21,909 千円 21,767 千円 一次評価者 学校給食センター 有効性 達成度 効率性 4 | 今後の方向性| 現状維持 必要性 4 3 評価点 項目 価 項 の 説 明 (一次評価者のコメント) 目 **必要性** 安全・安心な学校給食の充実を図るために、施設設備の管理は徹底して行う必要があります。 C **有効性**|給食センターを維持していくためには、継続して行う必要があります。 Н Ε **達成度** 管理点検等はこまめに、衛生管理は常に改善を加えながら行っています。 C **効率性** 長期継続契約や総務課一括契約等により、経費の節減を行っています。 C 当面の T 11年目をむかえて、施設設備等の故障が多くなっています。 課 題 Ι 0 革 適正な保守を行い、設備機器の効果的な修繕等を行います。 計 画 合 有効性 効率性 今後の方向性 二次評価者 学校給食センター所長 必要性 達成度 3 現状維持 評価点 二次評価で 施設の故障や修繕等が目立つため、適正な維持管理を進めていく必要があります。 の指摘事項